

けんこうニュース

発行所

奥津医院

南足柄市生駒381
電話 0465-74-0024
発行人 奥津紀一

保険による診療報酬改定
→問題になる改定点→



この四月より医療保険による診療の大改訂がありました。

当院の関係では、高血圧、糖尿病、胃潰瘍などの慢性病で定期的に診療を受けている患者さんが問題になります。

これまで院長の方針としましては、そういう方々も、二週間に一回通院していただくようにお話をして来ましたが、

大病院では、保険の制度を無視して、薬剤の一ヶ月投与が行われていました。

高血圧症や糖尿病の方は、二週間に一回、年間に二十回位の検査をしたいというのが、院

長の方針ですが、それが保険診療の規則と合っていました。

十四日間の薬剤投与とうまく一致していたわけですが、今回の改訂で、どの医療機関でも、一ヶ月程度の投薬をすることができるようになりました。

院長の方針が変わるわけではありませんが、症状の安定している方では、三週間、四週間の投薬でも問題のない方もあると思います。

希望される方は、お申し出下さい。病状と考え合わせ、相談の上、決めたいと考えております。



雨に歌えば
(奥津直道画)

国際交流日本文化のつどい
足柄ロータリークラブが開催

国際交流日本文化のつどい
地域の外国人、留学生と交流

四月二十七日(土)大井町の中央公民館で午後二時から四時まで創立十一周年を記念して、足柄ロータリークラブが開催した。

地域で活躍する、日本舞踊、津軽三味線、大道芸、歌謡ショー、和太鼓などの日本の伝統芸能のグループに出演をいただいた。

第四十回全日本医師テニス大会
湯河原で開催

四月二十八、二十九、両日快晴の湯河原ラケットクラブで開催されました。

第四十回の大会ということで院長の所属する神奈川県医師テニス連盟が企画、運営を担当しました。

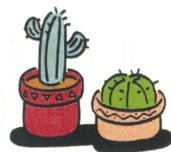
山あいの静かな環境の中二日間テニスを十分楽しむことができました。

約一〇〇名の参加者がありたいへん盛り上がりました。



湧言飛語

説明と諒解



数年前、川崎の病院で起きた喘息患者の安楽死の問題が新聞などで大きく報道されています。「説明と諒解」がうまく行っていなかったことが問題のようです。

医者は「このままでは患者さんが植物状態で命を永らえ、家族は実りのない負担を強いられる」と考え「患者さんを楽にしてあげましょう」と提案したのですが、家族には内容が理解できていなかったようです。

私のところでも手術を受けた患者さんに「何病で、どんな手術を受けたのか」と聴くと、良く分かっていない人が三十位います。

医者の間では患者さんに良く説明して諒解していることを確認するよう努力をしています。が、患者さんも、分からないことはハッキリ質問しましょう。こういうことから医療の内容が少しづつでも向上してゆくのではないのでしょうか。

院長

